

東京都新春水泳競技会 追加要項

拝啓 貴団体におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。
1月8日(土)、9日(日)に行われます競技会の詳細が以下のとおり決定いたしましたので、
ここにお知らせいたします。

敬具

コーチ入場 両日 7:20 正面ゲート(第6ゲートからスタンドへ)

※健康管理表とADカードを持参の上入場すること。無い場合は入場できません。

※検温の実施(37.5度以上ある場合は入場出来ません。)

選手入場 各種目入場時間(別紙参照) 正面ゲート(第6ゲートからスタンドへ)

※健康管理表とADカードを持参の上入場すること。無い場合は入場できません。

※検温の実施(37.5度以上ある場合は入場出来ません。)

1. 競技について

- (1) 本競技会は、2021年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- (2) 本競技会は、A面(男子)・B面(女子)で実施いたします。
- (3) 競技は、すべてタイムレース決勝とし、タイムスケジュールどおりに行う。
- (4) FINA(国際水泳連盟)公認の水着を着用すること。招集所で承認マークを確認する。
※承認マーク剥がれが生じた場合は「FINAマーク剥離による確認票」を招集時に持参すること。
- (5) 競技を棄権する場合の棄権届は、棄権用紙に必要事項を記入の上、コンピューター室まで提出すること。
- (6) スタートはオーバー・ザ・トップ方式で行う。次組のスタート完了まで水中待機し、スタート終了後、速やかに自レーンより退水する。ただし、指示がある時、完泳後速やかに自レーンより退水すること。
- (7) バックプレート、バックストロークレッジ付のスタート台を使用する。調整は各自行い、確実に固定されていることを確かめること。バックストロークレッジを使用しない場合は、自レーンの競技役員に申し出ること。また、バックプレート、バックストロークレッジを調節する前後は手指消毒を行うこと。
- (8) 800m・1500m自由形における周回通知は周回板を使用し、コールは行わない。
- (9) ゴールタッチはタッチプレートの有効面に確実にタッチすること。
- (10) リレー競技に出場するチームはリレーオーダー提出締切時刻
両日とも午前の部9:00 午後の部13:00までにコンピューター室に提出してください。
締切時刻に未提出であったチームは棄権となります。
- (11) 水着および身体へのテーピングは禁止する。ただし治療目的の場合は審判長の許可を得ること。
- (12) スタートは、ウッドデッキ側から行う。(別紙レイアウト図を参照)
- (13) 選手の待機場所はスタンドのみとする。
- (14) 選手背番号一覧は、ホームページにて公開いたします。
- (15) 選手は、出場競技終了後速やかに退館すること。(退館時間を守りましょう)

2. 招集について

- (1) 招集は招集所掲示および通告で集合を指示する。
- (2) 招集所では、マスクを着用し十分な対人距離を保つこと。
- (3) 招集前に自身が出場する組とレーンを確認すること。

- (4) 招集所に貴重品を持ち込まないこと。
- (5) 招集所の位置および順路「会場図」を参照すること。

3. 参加標準記録超過について

- (1) 大会当日に参加標準記録の超過が発生した場合、当該選手が所属する団体の責任者は、1種目あたり3,000円の超過料を添えて、記録超過報告書をコンピューター室に届け出すこと。なお、大会期間中に記録超過報告書が未提出の場合は、超過料とは別に延滞金3,000円を徴収する。
- (2) 大会当日に参加標準記録を突破できなかった場合でも、エントリー時点（申込締切日）で参加標準記録を上回る公認記録の実績があり、それを証明できる場合は、超過料の徴収はしない。ただし、記録超過報告書が未提出の場合は、超過料と延滞金の徴収対象となる。

※記録の証明は、公益財団法人日本水泳連盟公式サイト「競技結果検索」または「スイムレコードモバイル」を参照する。すみやかに確認できるように、記録超過報告書提出時にスマートフォン等で掲示すること。

- (3) 超過料は当該選手本人に課すものではなく、エントリーを行った登録団体に課すものとする。

4. 表彰について

- (1) 本大会において種目別順位表彰は行わない。
- (2) 世界新記録、日本新記録、東京都新記録（いずれもタイ記録を含む）を樹立した場合は、新記録証の授与式を行う。

5. ADカードについて

- (1) ADカードは各団体にてホームページよりダウンロードして承認印を押印の上、出場選手および引率者に配布すること。（A4サイズでプリントして4分割する。カラー印刷が望ましい）
- (2) 選手ADは大会期間中選手1名につき1枚とし、引率者ADは参加者5名につき1枚追加できる。ただし、引率者ADは合計5枚を上限とする。
- (3) 引率ADは団体スタッフに限り使用できる。選手の家族や友人などの使用は禁止する。
- (4) 入場時・会場内ではADカードは必ずケースに入れ首からかけること。
- (5) 大会日の体温と体調を必ず記入すること。（2日目のみの出場であっても1日目の記入必須）
- (6) 招集所へ入るにはADカードの掲示による本人確認が必要である。
- (7) 出場最終日の退場時ADカードを退場受付に提出すること。

※ボールペンや油性ペン等で記入する。（鉛筆・薄い文字は認めない）

6. 同意書兼健康管理表について

- (1) 同意書兼健康管理表は各団体にてホームページよりダウンロードして出場選手および引率者に配布すること。（必ず指定の様式をダウンロードし、A4サイズでプリントすること）
- (2) 本追加要項「14. 大会参加にあたっての同意事項について」に記載の各事項に同意した者に限り会場への入場を許可する。同意事項をよく確認の上、同意欄に署名すること。未成年者は保護者の署名を必須とする。
- (3) 大会出場日10日前から体温と体調を正確に記載すること。
- (4) 同意書兼健康管理表は、選手・引率者問わず全ての入場者において提出を必須とする。

7. プールの使用について

- (1) メインプール
 - ① 水深2m、水温28.0度に設定する。
 - ② ウォーミングアップは、両面周回レーンとし、競技開始A面20分前、B面30分前までとする。
 - ③ ウォーミングアップ時のダッシュレーンは、A面8レーン側より行い、利用人数に応じてダッシュレーン増やす場合がある。

(2) サブプール

- ① 水深 1.2m～1.4m、水温 28.5 度に設定する。
- ② 2～4 レーンを女子専用、5～7 レーンを男子専用とし、1 レーンはダッシュレーンとする。
- ③ スイムキャップを着用すること。

(3) ダイビングプール

- ① 水深 5 m、水温 28.0 度に設定する。
- ② レース直後のダンプールとして使用に限る
- ③ メインプール側が男子専用、高飛び込み台側を女子専用とする。
- ④ 飛込競技用設備には触れないこと。また、突起物に十分注意すること。

※ メインプール・サブプールともに、プルブイ・キック板・フィンのみ使用可とする。

8. 控え場所について

- (1) 控え場所は観覧スタンドのみとする。指定区域外への立入りを禁止する。
- (2) 荷物・カード・紐などでの場所取り行為を禁止する。一定時間以上放置された荷物類は、忘れ物として扱い撤去する。
- (3) スタンド 1 階席最前列は棄権防止のため使用不可とする。
- (4) 敷物、テント類はいかなる場所にも設置できない。

9. 更衣室について

- (1) メインプール更衣室を利用すること。入退室はプール側の出入口とする。
- (2) 更衣室では更衣のみ行い、荷物を放置しないこと。ロッカーの利用はできない。

10. 監督者会議について

監督者会議は行わない。

11. 感染症拡大予防について

- (1) 感染症予防ガイドラインに従い大会運営する。
- (2) ガイドラインに従わない場合、係の指示に従わない場合は退場処分とする。
- (3) 大会会場内のみならず、往復の移動や日常生活においても感染予防に努めること。

12. YouTube の配信について

全競技 YouTube で映像配信する。

「かわずちゃんねる」⇒ <https://www.youtube.com/channel/UCKXDgeqAtqJwupKbIJStFKQ>

13. 競技結果（速報）について

- (1) 会場で競技結果の張り出しは行わない。
- (2) 競技結果はプログラム番号ごとに速やかにインターネットに公開する。

14. 大会参加にあたっての同意事項について

- (1) 水泳競技会における感染拡大予防ガイドラインおよび大会主催者の指導や指示を順守し、新型コロナウイルス感染症などの感染防止に努めること。
- (2) 新型コロナウイルス感染の疑いや発熱などの症状が認められる場合には参加を辞退すること。また、主催者から大会への参加辞退要請があった場合はそれに従うこと。
- (3) 大会後 14 日以内に新型コロナウイルスに感染またはその疑いが生じた場合は、速やかに主催者に報告すること。
- (4) 大会期間中に発生した事故・傷病・感染症は、自己または保護者の責任において対処すること。
- (5) 感染症拡散防止の目的で保健所ならびに関係機関に健康管理表に記載の個人情報が提供される場合が

ある。

- (6) 悪天候・自然災害または感染症流行等により大会が中止になった場合および自己または主催者の判断で出場取消となった場合でも申込金は返金しない。
- (7) 公益財団法人日本水泳連盟および公益財団法人東京都水泳協会が定める規則等を遵守すること。

15 その他

- (1) 熱中症に注意すること。
 - ① こまめな水分補給を心掛けること。
 - ② ペットボトル、水筒などは専用のもを使用し、他者と共有しないこと。
- (2) 選手の保護者を含め、応援・観覧のための入場はできない。
- (3) プールサイドは室内履きに限り使用を認める。
- (4) レースやウォーミングアップ時に脱衣した衣服は袋やナップザック等に入れて管理すること。
- (5) 忘れ物は、退場専用口にて保管する。最終日競技終了後、破棄する場合がある。
- (6) 貴重品は各団体の責任において管理すること。
- (7) 事故、怪我等の無いよう各団体において十分注意すること。
- (8) 会場内の設備、備品等を破損した場合は、所属団体の責任において弁償すること。
- (9) 会場内外での所属ミーティングは禁止する。
- (10) 駅、公園等での待ち合わせは、一般利用者の迷惑になることがあり、密にもなるので避けること。
- (11) 辰巳水泳場前や近隣への路上駐車は禁止する。また、送迎や駐車場空き待ちでの路上停車も禁止する。悪質な場合は、警察と連携し対応する。

16. 大会実行委員会

公益財団法人東京都水泳協会 03-5422-6147 (平日 10 時~17 時)